

3年生親子自転車教室

令和7年7月4日（金）、3年生を対象とした親子自転車教室が開催されました。松江警察署交通課、松江駅前交番、朝日地区・白潟地区の交通指導員とボランティアの方々のご協力のもと、自転車の乗り方や交通ルールについてご指導いただきました。

自転車の交通ルールを知ろう



松江警察署の方から、自転車の交通ルールについて講話をしていただきました。

安全な自転車の乗り方や道路上でのルール、ヘルメットの必要性などを分かりやすく教えて頂きました。出された問題に対して積極的に答える子どもの姿が見られ、興味津々な様子でお話を聞いていました。自転車は車の仲間と知り、驚いている子どももいました。

お手本を見て学ぼう

講話の後は校庭に移動し、お手本を見せて頂きました。安全な自転車の乗り方や、ブレーキのかけ方、タイミングなど、実際に見ることで気をつけるポイントをしっかりおさえることができました。



安全な自転車の乗り方は、「原則道路の左側を走行すること」

「右足のペダルから漕ぎ始めること」「発進前に右後ろの確認をすること」と教えて頂きました。また止まる時は、ブレーキを数回に分けて少しずつかけ、停止線からはみ出さないようにすることを学びました。

自転車に乗ってみよう

停止線がある直線コースと、見通しの悪い道路を横断する交差点コースを、クラス別に分かれて練習しました。



発進前のポイントを確認しながら、順番に走りました。

ブレーキを少しずつかけながら停止線を意識して自転車を運転することができました。



視界の悪い交差点では、一時停止をして周囲の安全を確認してから発進するように気を付けました。また、左側走行を意識して運転しました。



歩行者役の子ども達も沢山活躍してくれました。自転車に乗っている友達の様子を見て、一緒に交通ルールを確認しました。

当日は気温が高かったので、涼しい部屋で講話を聞いたり、日陰でこまめに水分補給をしたりして、健康面に気を付けながら活動しました。

振り返り & 感想を発表したよ



お話を聞いたり、実際に乗って練習をしたりして、安全な自転車の乗り方をしっかりと学ぶことができました。これからも一人ひとりがルールを守って自転車に乗ることを約束しました。

子ども達からは、「難しいこともあったけど、ルールを知れて良かったです」という感想が聞かれ、活動範囲が広がってくる時期に親子で正しい知識を共有できました。

普段から、子ども達の登下校の安全を見守っていただき、ありがとうございます。

自転車教室でも、一人ひとりの様子を確認しながらご指導頂きました。



講話中、タカキ自転車商会の方に子ども達の自転車を一つずつ点検していただきました。

今後も、お子さんの成長に合わせて自転車やヘルメットの点検、調節を定期的に行うようにしましょう。



保護者の皆様には、お忙しい中、また気温が高い中、お出かけいただきありがとうございました。警察署の方からのお話があったように、来年から自転車の罰則が厳しくなります。

大切なお子さんが自転車の被害者・加害者にならないためにも、ぜひご家庭で自転車や交通ルールについて今一度親子で一緒に考える時間を設けてみてください。

当日は、自転車の持ち出しなどご協力いただきまして、ありがとうございました。